

活き活きとした職場の作り方

アドバンスコース

いかなる組織・職場も“個人の集合”で成り立っています。その個人が持っている能力を見いだして最大限引き出し、モチベーションを与え続ける事は、リーダーや管理者にとって最優先課題の一つです。本研修では、職場を活性する行動とその中心的存在となる“自立・自走型人間”の育て方について、講師のものづくり現場での実体験を元にした事例と演習を交えて分かりやすく解説します。

対象 職場の管理者(候補者)
リーダー(中核人材)の皆様
経験年数10年以上

定員 30名

時間 9:30~16:30 6時間
(9:00から受付)

日程 平成29年 8月 3日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 ビデオルーム

研修後のフォローアップ

研修後、ご希望により、逆スクーリング制度(フォローアップ)を実施します。

講師が受講者の現場を訪問し、直接指導を行います。(有料)

講師紹介

高津 正吉

大手工作機械メーカーにて数値制御用モータとその駆動装置の開発・設計、生産技術など多彩な業務を経験。その後アメリカ工場に赴任、数値制御工作機械用電装品の現地化設計と製造、工場立上げに7年間携わり、工場マネージメントに関わる豊富な実務経験を持つ。また、講座では実践的な内容を分かりやすく簡潔に解説する事で好評を得ている。

プログラム

1. 現場における人材の重要性

- 1 人材は人財
- 2 品質は人質といわれるワケ
- 3 イチローにサッカーをやらせていないか?
- 4 はたらく事の本当の意味を知る

2. 人材育成のノウハウ

- 1 人を動かす“目標”の共有の仕方
- 2 PDCAサイクルの活かし方
- 3 3現主義の使い方 【演習1】
- 4モチベーションが湧く褒め方、叱り方
- 5 相手を育てる質問の仕方

3. 活き活きした職場の作り方

- 1 「ホーソンの実験」から学ぶ
- 2 「能力マップ」の作り方と活かし方
- 3 一日を気持ちよく始める朝礼のやり方
- 4 リーダと管理者の役割 【演習2】

4. もう一步踏み込んだ活動

- 1 部下の精神的欲求を知って接する
- 2 自立・自走型人間を磨く 【演習3】
- 3 「奇跡の7分間」(テッセイ社)から学ぶ
- 4 時間外の上手な使い方